

青少年のきずな

編集・発行 久留米市子ども未来部 青少年育成課(久留米市野中町1074-1) TEL(0942)35-3806 FAX(0942)34-9001

(お知らせ)若者相談「みらくる」(中学卒業後～39歳の総合相談窓口)専用フリーダイヤル0120-369656 FAX(0942)34-9001

令和5年度 久留米市青少年健全育成功労者表彰式

令和5年7月豪雨により延期になっていた久留米市青少年健全育成功労者表彰を、10月6日に校区青少年育成協議会活動交流会と同時に開催しました。ホテルニュープラ

ザ久留米にて、地域で青少年の健全育成に永年ご尽力いただいた15名の方々に対し、青少年育成市民会議の中井会長より感謝状と記念品が渡されました。



▲青少年健全育成功労者表彰式

令和5年度 青少年健全育成功労者名簿

校区等	氏名	校区等	氏名
鳥飼	高田 次雄	善導寺	森 永 繁 幸
金丸	久間 弘 信	北野	高橋 英 雄
東国分	加留部 美 香	弓削	松林 由 美
山川	西 索 兄	江上	江上 忠 勝
上津	中村 伸 子	青木	重松 宏 修
高良内	丸山 睦 夫	犬塚	立石 精 二
山本	池田 充 志	三瀨	姉川 圭 介
安武	深川 道 大		

(敬省略)

～自分らしい未来を見つけよう～ 定時制・通信制高校等説明会の開催

令和4年度より、青少年育成課では若者相談窓口「みらくる」を開設し、若者に関する相談に対応しています。相談の中には、「進学・将来が不安だ」「通信制高校に転校したい」「市内の通信制高校の情報を知りたい」等の声が寄せられていました。

そこで、12月2日(土)に教育センターにて「定時制・通信制高校等説明会」を、今回久留米市で初めて開催しました。説明会では、「ちくご地域ユースサポート不登校支援部会」の水田綾子氏による高校の選び方についての説明や、在校生やその保護者による体験談の発表、そして久留米市にキャンパスがある11校の定時制・通信制高校が参加した個別相談会を行いました。保護者も含め、152名もの参加があり、会場は超満員となりました。今後も若者相談窓口「みらくる」を通じて、悩みや不安を抱える若者やその家族のための情報提供を行ってまいります。



▲定時制・通信制高校等説明会

これからのこと、相談してみませんか？

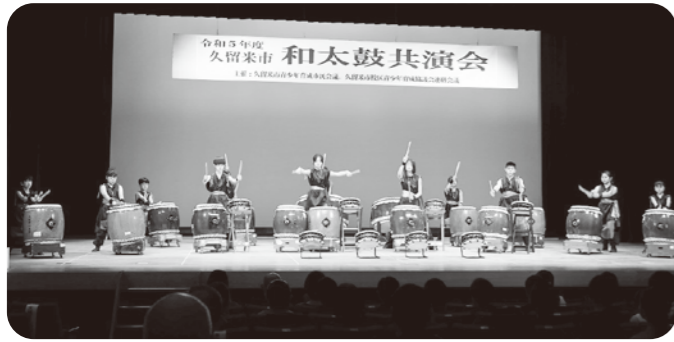
相談無料・秘密厳守

概ね中学卒業～39歳までの

久留米市若者相談窓口「みらくる」



みらくる コール
0120-369656(相談専用フリーダイヤル)
Fax (0942)34-9001
wakamono@city.kurume.lg.jp



▲西国分童女来太鼓 銀



▲御井鼓舞組



▲篠山小 有馬押太鼓クラブ 銅



▲江上和太鼓「郷蓮」 金



▲荒木ふった太鼓 銅



▲津福和太鼓「鼓来人」 金



▲高良内 よかつ祭太鼓 銀



▲南校区桃太郎太鼓 金

令和5年度子ども文化祭 《4年ぶりの審査・表彰》 12チームの熱い鼓動

子ども文化祭が、11月25日(土)、文化センター共同ホールにて開催されました。和太鼓はこの数年、コロナ禍で審査を行わない「発表会」という形での開催でしたが、今年は「共演会」が復活し、12チームの迫力ある演奏で会場が熱気に包まれました。共同ホールの閉館により、この会場では最後の和太鼓共演会となります。閉会式後には会場に向かって挨拶をする団体や、別れを惜しみながら写真撮影を行う団体もありました。



久留米市イメージキャラクター
くるっぱ



▲表彰式

和太鼓共演会
〈主催〉・久留米市青少年育成市民会議
 ・久留米市校区青少年育成協議会連絡会議
〈共催〉・久留米市・久留米市教育委員会
〈協賛〉・ちくご菜の花ライオンズクラブ

和太鼓共演会 3チームが金賞受賞

金賞
 津福和太鼓「鼓来人」
 南校区桃太郎太鼓
 江上和太鼓「郷蓮」

共演会出場チーム

演奏順	チーム名	賞状
1	西国分童女来太鼓	銀賞
2	荒木ふった太鼓	銅賞
3	津福和太鼓「鼓来人」	金賞
4	高良内 よかつ祭太鼓	銀賞
5	南校区 桃太郎太鼓	金賞
6	御井 鼓舞組	(オープン参加)
7	篠山小学校 有馬押太鼓クラブ	銅賞
8	江上和太鼓「郷蓮」	金賞
9	大橋輝翔太鼓	銅賞
10	津福八幡太鼓	銀賞
11	宮ノ陣将軍梅太鼓	銀賞
12	きたの童獅子	銀賞



▲大橋輝翔太鼓 銅



▲津福八幡太鼓 銀



▲宮ノ陣将軍梅太鼓 銀



▲きたの童獅子 銀

振り返りください

振り返りください

親子で学ぶ 薬物の怖さ 「マナビ일랜드」体験講座

11月12日(日)、えーるピア久留米で「マナビ일랜드」が開催されました。青少年の立ち直り支援施設「みらくるホーム」と一緒に、薬物乱用防止のためのパネル展示や、DVDの上映などを行いました。参加した子どもたちにはポップコーンや記念グッズを配布しました。この日は肌寒い一日でしたが、たくさんの親子が訪れ、真剣にDVD上映を視聴したりする姿が見られました。



▲マナビ일랜드



ふれあいスケッチ会も開催

和太鼓共演会と同時開催のふれあいスケッチ会ですが、肌寒い気温の中、子ども達が石橋文化センターの秋の景色を元気に絵で表現してくれました。表彰式は、12月8日(金)に久留米市役所2階のくるみホールで行われ、参加者全員には記念品、入賞者には賞状が主催者より贈呈されました。



▲スケッチ会(子ども文化祭)



▲スケッチ会展示(子ども文化祭)

第40回久留米市少年健全育成駅伝大会

日時：令和6年2月18日(日) 10時～
久留米総合スポーツセンター メイン陸上競技場及びその周辺
試走日：令和6年2月10日(土) 9～12時



「幼児教育研究所にご相談ください」

幼児教育研究所では、就学前のお子さんの発達に関する相談及び支援(療育・訓練)を行っています。

人との関わり

こんな心配はありませんか？

- ・目が合いにくい
- ・集団での行動が苦手
- ・初めての場所や人が苦手



言葉

- ・伝えたいことがうまく言葉にならない
- ・言葉が少ない、はっきりしない
- ・言葉の理解が難しい

行動

- ・常に動き回っている
- ・かんしゃくが激しい
- ・特定のものや場所、行動に強くこだわる

☆ 発達支援事業の流れ ☆

1. 電話相談
お子さんの成長・発達で気になる点の相談をお電話にてお受けします。
2. 初回面談
お子さんの成長・発達で気になる点やその経過について専門相談員が伺います。
3. 心理相談(発達検査)
臨床心理士・公認心理士がお子さんに応じた発達の検査を行い、特性を明らかにします。
4. 医療相談
医師の診察でお子さんの発達の評価を行い、これまでに得られた情報を参考に支援の方向性を示します。

療育、訓練

支援の方向性に従い、特性に応じた集団療育や個別の訓練を提案します。定期的な診察も継続して行います。

子ども未来部 幼児教育研究所(荘島町11-1)

電話:0942-35-3812 FAX:0942-35-3886 対応時間:月～金(祝日を除く)8:30～17:15

